

平成 25 年 10 月 18 日及び 19 日に日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の署名式と供与式が、当館大野参事官及び行政局関係者が参加して実施されました。

1. 「ガフ地区ごみ処理システム改善計画」 (供与金額 1 1 6, 1 8 5 米ドル)

ごみの増加が社会問題になっているガフ地区ガフ市及び周辺 2 村（ガフバシュ村，ガフヒンゴ村）を対象に新しいごみ処理場を設立し，適切な処理によりごみを軽減すると共に，資源回収・販売により売却利益を得るシステムを構築し，地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るものです。

大野参事官によるスピーチ



契約署名式典の様子



契約書に署名



ガフ地区行政局知事が出席



2. 「バラケン地区コルタラ村診療所建設計画」（供与金額121,726米ドル）

バラケン地区コルタラ村の診療所建物を再建することで、コルタラ村を中心として3村で構成されるコルタラ自治体、イティタラ自治体（1村）及びプシュタタラ自治体（5村）の計3自治体9村の住民約8,000名に対する基礎医療環境を改善しました。

大野参事官によるスピーチ



新規に建設された診療所建物



供与された超音波検査機と産婦人科用診察台

